INFORMATION

▹【新事業】メタバース空間のデザインと、製作・販売サービスの提供を開始

「無限の創造、一つの技術、未知なる領域へ」をテーマとし、2023年よりメタバース新事業を開始したGARDE。出展参加したメタバース総合展では、GARDEがデザイン製作担当し、青山デザインフォーラムが運営するメタバース美術館「COCO WARP」の作品を披露しました。

詳しくはこちら

▹GARDE企画・プロデュース、トビシマ創業140周年記念事業「地方創生デザインアワード」開催

「コンサルティング」「デザイン」「コーディネーション」の３つの柱でクライアントの事業におけるブランド構築とバリューアップをサポートしているGARDEは、飛島建設株式会社様の創業140周年記念事業「地方創生デザインアワード」の企画・プロデュースをお任せいただきました。

詳しくはこちら

TREND REPORT

今年1年で特に反響の大きかった各国レポートをご紹介。記事はこちらよりご覧いただけます。

Thailand

インターコンチネンタル カオヤイ リゾートは、タイ各地から廃車になった客車を集め、豪華な宿泊施設へと再生させたホテル。切符売り場のようなチェックインエリアやゲストを迎える車掌など全体が客車のテーマに沿って作られている。

NYC

ローカルにも観光客にも人気スポット、アメリカ自然史博物館。新たな施設として、リチャードギルダー科学イノベーションセンターが加えられた。シームレスで視覚的にも空間的にも連続した洞窟のようなデザインが完成した。

Berlin

4.40m以上もの高さの広々と開放的な空間のカフェBlumental。サステナビリティに配慮した店にすべく、ベジ・ヴィーガン料理を提供し、食材ゴミはコンポスト式の生ごみ処理機で堆肥にし、店内に置かれているグリーンの肥料にしている。

Korea

複合文化施設MadeLimは、元は120年のヘリテージを持つ教会。この場所ならではの歴史を残しつつ、現代への時間の流れを交差させるために設計されたこの場所では、圧倒的な規模の自然を体験することができる。

Paris

パリにオープンしたホテルZoku。ホームとオフィスのハイブリッドホテルというコンセプトが注目を浴びている。世界を飛び回る専門家やノマドワーカーなどの第二のホームやコミュニティーになることを目指している。

PROJECTS

2023年メールマガジンでご紹介したプロジェクトを一挙紹介

～今と昔が調和するタイムレスなデザイン～

クレヴィア荻窪の共用スペースをデザイン

エントランスを抜けると広がるレトロモダンな雰囲気の共用部は、邸宅感と都市感という荻窪の２つの顔を交える手法で表現。
双方の良さを取り入れ、懐かしさの中にも品格や高級感を感じる空間へと仕上げています。

詳しくはこちら

～世界的な不動産サービス会社～

JLLの大阪オフィス造りに参画

不動産に関わるすべてのサービスをグローバルに提供する総合不動産サービス会社、JLL。 GARDEは内装設計、実施設計、電気機械設備設計、施工監修、FF&E管理、グラフィックデザイン担当しました。

詳しくはこちら

～より質の高いくつろぎを求め、静かな癒しと明日への活力を提供する～

ホテル阪急グランレスパイア大阪の内装デザインを担当

大阪駅前の貨物ヤード跡地にて大規模複合開発を進めている、うめきたプロジェクト。このプロジェクトで誕生したアップスケールホテルをGARDEがデザインしました。「都市の中でも安らぎを感じられる居心地の良さ」というコンセプトで空間を表現しています。

詳しくはこちら

～SNSで人気の、スマートフォンケース・テックアクセサリーブランド～

CASETiFY STUDiO アミュプラザ博多とCASETiFY OSAKAの制作に加わる

九州エリア初進出のアミュプラザ博多と、ブランド史上初となるフラッグシップストアとしてオープンした大阪の２つのプロジェクトにおいてデザイン、ローカルアーキテクト、施工を担当させていただきました。

詳しくはこちら

～レザーグッズを扱うパリ発の注目ブランド～

Polèneのアジア初旗艦店制作に携わる

パリを拠点に2016年から旗艦店とECにて販売を開始しているPolène。2020年には日本でもECでの販売が開始され、2023年遂に東京・表参道エリアにアジア初の旗艦店をオープン。このプロジェクトでGARDEはローカルアーキテクト・PM・施工を担当させていただきました。

詳しくはこちら

～多様性のまち SHIBUYAをインテリアデザインに～

ハイアット ハウス 東京 渋谷の内装デザインを手掛ける

「暮らすように滞在する」というコンセプトの元、ワンランク上の広々とした空間で、自宅のように滞在を楽しめるホテル、ハイアットハウス。東京初進出となる「ハイアット ハウス 東京 渋谷」においてGARDEはホテル共用部から客室全般のインテリアデザインを担当しました。

詳しくはこちら

～エリアトップの収益を誇る高級百貨店～

延吉百貨大楼 (Yanji Department Store) をリノベーション

フロアごとのリノベーションプロジェクトをスタートさせた延吉百貨大楼。昨年竣工した６Fキッズフロアに続き、４Fメンズフロア・２Fウィメンズフロアのインテリアデザインを担当させていただきました。

詳しくはこちら

AWARDS

GARDEでは、物件デザインが完成した後もその空間やデザインの素晴らしさを広めることを目的に、国内外アワードへエントリーを行っています。2023年に受賞連絡のあったアワードを以下に網羅しています。

受賞物件

◆カンデオホテルズ烏丸六角

京都市登録有形文化財である貴重な町家「旧伴家（ばんけ）住宅」を保存改修しリデザインすることで、ホテルとして新たな価値を創出。既存の良さを活かしたデザインコンセプトとして、伴家住宅そのものの尊さを宝石の輝きに例え、要所に京都の伝統工芸品や装飾品を現代風にアレンジしたビジュー（宝石）を思わせるきらびやかな装飾を施しています。

公式HPはこちら

◆プリンススマートイン京都三条

メインスペースのデザインテーマは、「温故知新」。コンクリートやデッキプレートなどの無機質でモダンな工業素材に、裸照明や製材からサステナブルも意識した100年以上経った古材のビッグテーブルなどの素材や調度品をミックスし、京都が育んできた長い時間の経過を温もりと懐かしさ、そして京都の持っている新しさを許容し発展させていく未来を表現しています。

公式HPはこちら

本年もGARDEニュースレターをお読みいただきありがとうございました。

2024年も引き続き宜しくお願いいたします。